

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 26 年度 第 6 回理事会議事録

日 時：平成 26 年 10 月 15 日(水) 19:00～20:40

場 所：都臨技事務所

議 長：千葉

書 記：中村

出席者：千葉、原田、宮崎、中西、多田、小山、佐藤、工藤、三橋、松村、宿谷、星野、米山、相馬、浄土、
中村、櫻井、下田、東海林監事 計 19 名

1. 理事行動報告

- ・ 9 月 8 日 (月) 学術部会 原田、中西、宿谷、米山、相馬
- ・ 9 月 19 日 (金) STI 委員会 三橋、浄土
- ・ 9 月 30 日 (金) 編集委員会 中西、宿谷、星野、相馬、蝶名林常任委員
- ・ 10 月 2 日 (木) 支部業務連絡委員会 小山、松村、三橋、佐藤、杉岡、星野
- ・ 10 月 6 日 (月) 会計部 浄土、鈴木、工藤、遠藤税理士
- ・ 10 月 6 日 (月) 表彰選考委員会 千葉、工藤、佐藤、中村
- ・ 10 月 10 日 (金) 地域保健共催部会 多田、浄土、櫻井

2. 議事録確認

- ・平成 26 年度 第 5 回理事会議事録内容を確認、修正後配信する。

3. 報告事項

○各部局・委員会 報告

1) 学術部

(1) 精度管理委員会報告

- ・平成26年度精度管理調査参加申込みは、8月29日で終了した。220施設が申込みしている。
- ・平成25年度精度管理調査報告をCDで発送した。

(2) 編集委員会

- ・11月号の発送については都臨技学会抄録集と併せ、11月8日に発送する。

(3) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数 (9月)

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
1、	(公益事業) STI 予防教室 (東京電子専門学校)	9月4日	20点	7名
2、	(一般) 一般検査スキルアップ研修会	9月7日	20点	154名
3、	(輸血) 輸血検査研究班 第4回研修会	9月9日	20点	80名
4、	(血液) 第5回南支部学術研修会	9月9日	20点	47名
5、	(病理) 第5回西支部学術研修会	9月10日	20点	14名
6、	(免疫血清) 第5回北支部学術研修会	9月11日	20点	17名

7、	(情報) クラウドサービスと医療情報の関わり	9月12日	20点	14名
8、	(臨床化学) 臨床化学検査研究班 第3回研修会	9月17日	20点	50名
9、	(微生物) 微生物検査研究班 第5回研修会	9月19日	20点	76名
10、	(免疫血清) 免疫血清班 第3回研修会	9月19日	20点	42名
11、	(病理) 病理細胞診検査研究班 第4回研修会	9月24日	20点	39名
12、	(血液) 血液検査研究班 第5回研修会	9月25日	20点	108名
13、	(生理) 体表面心電図の理解を深めるために 心臓内の心電図を見てみよう	9月27日	20点	35名
14、	(血液) 血液検査研究班 実技講習会	9月28日	20点	68名

自己申告 会場研修

1、	微生物学英語勉強会	4月8日	基礎-10点	1名
2、	微生物学英語勉強会	5月13日	基礎-10点	1名
3、	微生物学英語勉強会	6月10日	基礎-10点	1名
4、	微生物学英語勉強会	7月8日	基礎-10点	1名
5、	第2回 国臨協関信支部主催研修会	7月12日	基礎-10点	1名
6、	第26回 臨床微生物迅速診断研究会総会	7月26日	専門-10点	2名
7、	微生物学英語勉強会	8月12日	基礎-10点	6名
8、	中級者のための病理技術 STEP UP 講習会	8月23日	基礎-10点	4名
9、	第14回 日本染色体遺伝子検査基礎技術セミナー	8月30日	専門-10点	5名
10、	微生物学英語勉強会	9月9日	基礎-10点	4名
11、	第366回 日本血液同好会	9月10日	専門-10点	22名
12、	第42回 国臨協関信支部学会	9月13日	専門-10点	19名
13、	第3回 国臨協関信支部主催研修会	9月20日	専門-10点	1名

2) 学会運営部

(1) 学会実行委員会

- ・学会参加率を都臨技会員数の約10%を目標にする。
- ・実務委員への委嘱状を10月中旬に送付する予定である。
- ・学会運営マニュアル等も含め、実務委員には周知する。

3) 支部業務連絡委員会

- ・研修会参加率の向上を図り、生涯教育終了者の増加を目指す。
- ・次年度、支部学術研修会回数については学術部と協議のうえ決定する。
- ・H26年度施設連絡者会議を2015年2月に東京山手メディカルセンターで開催予定である。

【検討事項】

- ・次年度の支部学術研修会開催回数は、今年度と同様に開催予定とするが、一部研究班では回数を増やすことを検討する。
また、「公衆衛生研究班」の研修会追加も検討する。

- ・来年の4～6月の3か月、アンケートを実施し、支部学術研修会の内容について見直しを行う。
- ・全研究班の配布資料を集約したものを作製するため印刷会社へ依頼、都臨技事務所にて保管することを検討する。

4) 地域保健共催部

- ・学生対象講演会開催日程は、1月または2月の土曜日で調整中である。テーマは臨地実習とし、内容は「実習を有意義に過ごすためのアドバイス」とする。
- ・検査健康展を11月2日(日)12:00～16:00に開催する。各支部より4名程度参加者を募る。

【検討事項】

- ・都臨技の旗について作成を検討中であり、健康まつりで使用する。
- ・都臨技リーフレット作成を検討中、リーフレット委員会を設け学術幹事も含め協議し作成にあたる。

(1) STI 予防委員会

- ・STI 予防教室開催学校の増加を検討中である。
- ・街頭活動は、吉祥寺駅周辺で11月30日(日)11:00～行う。
- ・会員向け研修会を平成27年2月21日(土)14:30～16:30 東京山手メディカルセンターで行う。
テーマは、「性感染症の検査と臨床」(仮)とする。
- ・STI 予防委員会のホームページ掲載原稿の加筆修正を行った。各理事承認後、ホームページに掲載する。

【検討事項】

- ・コンドーム、絆創膏は1000個単位から発注可能であるが、今年度予算の関係から絆創膏のみ発注予定である。
但し、仮払いの追加が可能であれば、コンドームも発注する。
- ・会員向け研修会の講師選出を検討する。

6) 会計部

(1) 会費収入状況

	H26 年度実績	前年同月実績
入会金納入者合計数	325 名	348 名
(入会金納入者数)	(325 名)	(318 名)
(減免入会金納入者数)	(1 名)	(30 名)
正会員会費納入者数	4,728 名	4,466 名
学生会員会費納入者数	108 名	281 名
賛助会員会費納入社数	66 社	72 社
未納者数	1 名	26 名

(2) おもな9月の事業活動収支について

◎収入

- ・事業収入 後援名義使用料 30,000 円 第14回首都圏ラボラトリーフォーラム
- ・事業収入 地域保健共催 36,000 円 STI 講演料

◎支出

- ・臨検啓発事業費 委託費 1,040,591 円 会員管理システム保守管理費用 (H&T)
会員証発行費
- ・検査調査研究費 委託費 160,458 円 ホームページ管理費用 (パレット・ランニング)

・機関誌発行 印刷製本費 2,712,522 円 会誌印刷費用

・管理費 光熱水料費 166,154 円 法曹ビル管理料

(3) 次年度予算は10月中に提出して頂く。会計部より予算作成に関する資料を送付する。

7) 庶務部

・平成26年9月30日現在の会員数(4721名)

・平成26年度賛助会員 65社

(1) 表彰選考委員会

・平成26、27年度の委員長を互選により選出し、委員長指名で副委員長を決定した。

・小島三郎記念技術賞、福見秀雄賞については、例年候補者を選出する時期なので早急に対応する。

・都臨技功労者表彰対象リストを作成中である。

9) 事務局

10) 日臨技報告

(1) 検査の説明ができる検査技師研修会について

・3月開催で検討中、場所は未定である。

(2) 検体採取に関する研修会について

・研修会は全国7、8か所で4年間開催を予定、都内は10回を予定している。

・研修費は会員6千円、非会員は2万円以上を予定している。研修終了後に日臨技と厚労省連名の終了書とバッジが贈呈される。

4. 審議事項

(1) 細胞検査士資格認定試験2次試験対策研修会のホームページ掲載 学術部より審議取り下げ

(2) 「献血血液の研究開発等での使用に関する指針」に基づく公募要綱 理事会承認、ホームページ掲載も許可された。

(3) データ標準化委員(1名)の交代について 理事会承認

(4) 会誌発行月を6月・9月・12月・3月への変更について 理事会承認

(5) 支部幹事(2名)の交代について 理事会承認

(6) 都臨技新入会会員について 理事会承認

5. その他

(1) 2017年度日臨技医学検査学会は千葉県臨床検査技師会の主催で行い、会場は幕張メッセで決定した。これに伴い他県技師会も学会に協力することで合意した。

(2) 平成26年度第3回首都圏支部医学検査学会終了後に体調不良を訴えた方が多発した件について、千葉県臨床検査技師会会長より千葉会長へ調査結果が報告された。

(3) 11月25～28日に医療従事者ネットワーク開催される。現在、千葉会長と杉岡副会長が出席を予定している。

(4) 定期総会議案書は、2週間前までに会員へ届いていることが原則である。このため、議案書は5月中に作成し会誌に掲載することが望ましい。

- (5) 東京都のみ会員の検索ができない状況のため、東京都のみ会員検索システム構築が必要である。
- (6) 中間監査が11月11日(火)に行われる。業務執行理事は出席をお願いする。

平成26年10月15日(水)

公益社団法人東京都臨床検査技師会

議長
(千葉)

千葉正志 印

監事
(東海林)

東海林治三郎 印